

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会（資料配布）
 2. 国土交通記者会（資料配布）
 3. 国土交通省建設専門紙記者会（資料配布）
- 日時：平成31年3月4日 14時同時配付



平成31年3月4日
国立研究開発法人 土木研究所

「道路メンテナンス技術集団」の一員として 土木研究所の専門家を派遣します

～広島県呉市の老朽トンネル（仁方隧道）に対する直轄診断～

土木研究所では、3月7日、広島県呉市が管理する仁方隧道の直轄診断（トンネルでは全国初）において、実施主体である「道路メンテナンス技術集団」の構成員として専門家を派遣し、これまでの経験や研究により蓄積された知見・教訓を踏まえて、専門技術者の視点から技術的な助言を行います。

道路の老朽化対策に関しては、多くの施設を管理している地方公共団体に対して、財政面、技術面等でこれまで以上の支援が求められています。

国土交通省では、地方公共団体への支援として、要請により緊急的な対応が必要かつ高度な技術力を要する施設について、地方整備局、国土技術政策総合研究所、土木研究所の職員等で構成する「道路メンテナンス技術集団」による直轄診断[※]を平成26年度より実施しています。

※直轄診断

「橋梁、トンネル等の道路施設については、各道路管理者が責任を持って管理する」（道路法第13条～16条）という原則の下、それでもなお、地方公共団体の技術力等に鑑みて支援が必要なもの（複雑な構造を有するもの、損傷の度合いが著しいもの、社会的に重要なもの、等）に限り、国が自治体からの要請に基づき地方整備局、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人土木研究所の職員で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣し、技術的な助言を行うもの。

記

1. 実施日 平成31年3月7日(木)

2. 対象トンネル名・実施主体

施設名	市町村名	直轄診断実施主体
仁方隧道(にがたずいどう)	くれし 呉市(広島県)	中国地方整備局

※トンネルの概要は別紙参照

3. 派遣者

・道路技術研究グループ(トンネル) 上席研究員 日下 敦 くさか あつし

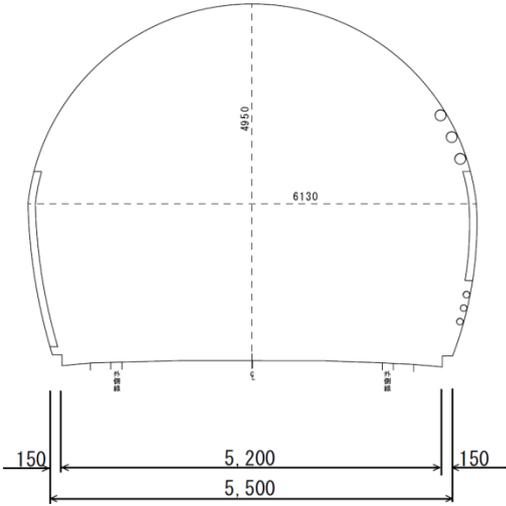
(問い合わせ先)

国立研究開発法人土木研究所 道路技術研究グループ(トンネル)
上席研究員 日下 敦 電話番号 029-879-6790

にがたすいどう 仁方隧道の概要



- 管理者：広島県呉市
- 路線名：市道 白石4丁目3号線
- 諸元
 - ・建設年：昭和13年（81年が経過）
 - ・延長：262m
 - ・幅員：5.5m



▲標準断面図

緊急性・高度な技術力の必要性

覆工コンクリートの劣化及び覆工背面空洞が確認され、原因の詳細調査や補修工法の検討に高度な技術力が必要。

広島県



位置図



本地図は地理院地図（電子国土Web）を中国地方整備局が加工したものです